

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 大池

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 05 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	日常的な外出の支援	新しい職員も仕事に慣れてきたので、利用者が日常的に外出できるように、個別の支援に取り組んでいく。	ホームのレクリエーションや行事、入浴等の計画をしっかりと立てて、職員の余裕な時間をつくり、利用者の気分に合わせて外出の支援と、家族やボランティアの協力を得て、利用者の生きがいに繋がる、外出の支援に取り組む。	12ヶ月
2		職員の質の向上と、質の確保を目指していく	経験年数や、資格所持者、無資格者等、職員の介護技術に差があるので、ベテラン職員による新人指導と、モチベーションを高めてもらうための環境を整備し、人としての関わりを大切にする介護の実践を目指していく。	外部の研修会に職員を交代で参加させ、報告を兼ねた勉強会で職員全員が理解し、介護技術の向上と意識の高揚で、利用者の介護に取り組んでいくことを目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。